

報道関係者各位

Press Release

2010年6月17日

KALEIDO 留学サービス

+++++

業界初の「顧客評価型 サポート料金決定システム」導入

『お客様が、留学サポート費用代金を決定』する、新・留学手配サービスがスタート。

<http://www.kaleidowiz.com/supportfee.php>

+++++

オーストラリア留学に特化した留学代理店、KALEIDO 留学サービス(京都市上京区・代表 大西 輝彦)は、「サポート代金評価型 留学手配サービス」導入を10年7月より実施、**留学業務のサービスの対価額を顧客の判断に任せる新サービス提供を開始します。**

【留学業界のフィービジネスの現状】

留学代理店は、「手厚いサポート等の付加価値を提供する代わりにサポート費用を徴収する有料型」と、「留学自己手配の支援が中心で留学先の学校からの紹介手数料で運営される低価格型」の2つに大別されます。

有料型の場合、国内外に複数の店舗やサポート拠点を有して安心感を売りとし、渡航前に留学費用とサポート費用などを一括収受する事業形態が一般的です。08年に経営破綻し、顧客保護の問題がクローズアップされた留学大手のゲートウェイ21は、このタイプです。

低価格型は、サポートに掛かる人件費などを抑えて留学手配の低価格を実現していますが、あくまでも自分主導での手配となるため、サービス内容に不安を感じられる顧客も少なくありません。

【サポート代金評価型 留学手配サービス】

KALEIDO 留学サービスの「サポート代金評価型 留学手配サービス」は、『サービスの対価を顧客の判断で決めていただく』という画期的な料金体系であり、留学業界初*の試みです。(*「NPO 法人留学協会」による)

具体的には、①まず同社の留学コンサルティングから留学手続き代行までを含めたサービスを利用、②サポート代金はサービスを利用した顧客が評価して決定、③代金は渡航前に支払う「後払い制」、となっている点が特徴です。これにより、先払い制で問題とされる『サポート費用と実際に受けたサービス内容とのギャップ』を埋めることに役立ちます。

また、現地携帯電話レンタル申込みによる「現地法人のサポート事務所の利用」と、海外留学保険加入に付随する病気や怪我に対応した「緊急アシスタントサービス」の提供により、通常有料にて販売されている現地サポートに相当するサービスが付加されます。

今回提供する新サービスの特徴は下記の通りです。

○ニーズ重視のサービスの提供

価格の枠にとらわれず、留学への多様なニーズに応える柔軟なサービス提供が可能

○お客様との緊張関係を維持

評価&後払い制によって良質なサービスが持続し、お客様の満足度アップなど相乗効果が期待

○低価格志向から留学リピーターまで幅広く対応

必要最小限のサポートから専門的な留学コンサルティングまで幅広いニーズに対応、しかも評価(代金)は顧客の満足次第

KALEIDO 留学サービスは、オーストラリア留学の専門家として留学手配・支援業務を推進し、日本人留学生の価値向上に貢献してまいります。

●関連リンク

・KALEIDO 留学サービス

<http://www.kaleidowiz.com>

・オーストラリア政府国際教育機構・EATC 認定留学斡旋団体 KALEIDO 留学サービス

<http://www.study.australia.or.jp/ja/agents/view/6>

・NPO 留学協会

<http://www.ryugakukyokai.or.jp/>

お問い合わせ*****

KALEIDO 留学サービス 代表 大西 輝彦

オーストラリア政府オーストラリア教育資格システム(AQF)認定 EATC 認定留学カウンセラー

NPO 留学協会 RCA 海外留学アドバイザー

〒602-8046 京都市上京区油小路通下立売上る近衛町 160 LM103 号

Tel/Fax+81(075)451-2331 (月~土)10:00~17:00

<http://www.kaleidowiz.com>